

第27回 大学院生・初学者心理臨床研修会

第27回の心理臨床研修会は、新潟県湯沢町で2泊3日の合宿形式で行われます。前回より、大学院生はもちろん、修了して数年までのすでに臨床についている初学者の方たちにも積極的に参加しやすいように、名前を「大学院生・初学者心理臨床研修会」といたしました。二泊だけとはいえ、とても内容の濃い集まりです。また、他の大学院や各地の職場の人たちと知り合うことができる、貴重な機会でもあります。参加者の皆様には心理臨床の基本姿勢を学ぶとともに、臨床の悩みを分かち合い、親睦の輪を広げて多くの仲間を作り、楽しんでいただければと思っております。

理 事 長：鶴 光代
教育・研修委員長：深津千賀子

主 催 日本心理臨床学会

企画・運営 日本心理臨床学会 教育・研修委員会(五十音順)

亀口 憲治(東京大学)

藤沢 敏幸(安田女子大学)

長谷川啓三(東北大学)

溝口 純二(東京国際大学)

平野 学(慶應義塾大学)

横山 知行**(新潟大学)

深津千賀子*(大妻女子大学)

吉川 吉美(いわき明星大学)

* 教育・研修委員会委員長

** 本研修会運営担当委員

期 日 2008年8月8日(金)~10日(日)

会 場 湯沢ニューオータニホテル

JR 上越新幹線・上越線, ほくほく線「越後湯沢」駅下車 徒歩5分

〒949-6101 新潟県南魚沼郡湯沢町湯沢 330

<http://www.newotani-resort.co.jp/yuzawa/>

(宿泊部屋は和室です)

第27回大学院生・初学者心理臨床研修会は新潟県湯沢町で開催されることになりました。

この研修会は全国から大学院生や初学者が集まって集中的に学ぶ場です。今回は、二泊三日の合宿形式ですが、新たな試みとして、事例の見立てについてグループで時間をかけて討議し、そこで得られた見解に対し学派の異なる3人のコメントーターの先生方からコメントをいただくという「事例研究入門」のセッションを設けることにしました。皆さんにとって、普段の臨床の場での事例検討会とはひと味違った、貴重な経験になるものと考えています。

季節柄、川端康成の「雪国」の世界を味わうことはできませんが、国境の長いトンネルを越えるとそこには、温泉と美味しいお米にお酒、そして、全国から参集した、良い臨床家を志す仲間との出会いがあります。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

(担当理事：横山 知行)

スケジュール

	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
初日					受付	開会式 OT	体験学習			体験学習			交流会 (夕食会)	
2日目	朝食	セッション1				昼食	セッション2				夕食	フリー ディスカッション		
3日目	朝食	トーク セッション	全体 討議	解散										

OT - オリエンテーション - グループごとの集まり

プログラム

開会式

開会の挨拶

理事長 鶴 光代 (跡見学園女子大学)

オリエンテーション

教育・研修委員会

体験学習 - 第1日：14：00～15：50

体験学習 - 第1日：16：10～18：00

2グループに分かれて2セッション行います。

両方を全員が学習できるように、ローテーション形式で行います。

体験学習 テーマA：臨床動作法

鶴 光代 (跡見学園女子大学)

織田島純子 (長岡メンタルヘルスオフィス)

体験学習 テーマB：ロールプレイ

平野 学 (慶應義塾大学)

藤沢敏幸 (安田女子大学)

交流会 - 第1日：19：00～21：00

研修会会場内で、夕食会を兼ねた交流会を行ないます。

事例研究入門 セッション1 - 第2日：8：45～12：30

事例研究入門 セッション2 - 第2日：14：00～17：45

事例研究入門 セッション 1、2とも、まず、参加者全員で事例発表者による 60 分程度の事例提示を聞いた後、6つのグループに分かれ、事例の見立てと面接プロセスについて討論を行います(60分程度)。再び、参加者全員が集まり、それぞれのグループでの討論についてシェアした後、学派の異なる3人のコメントーターの先生方から各々の立場によるコメントをいただき、最後に全体討論という流れになります。

事例募集(2事例)

コメントーター	分析心理学の立場から システム論(関係論)の立場から 応用行動分析の立場から	桑原 知子(京都大学) 亀口 憲治(東京大学) 加藤 哲文(上越教育大学) 深津千賀子(大妻女子大学) 横山 知行(新潟大学)
---------	--	---

フリーディスカッション - 第2日: 19:30~21:00
先生方を囲んで、自由に討議する時間です。

トークセッション - 第3日: 9:30~11:00
『心理臨床学におけるインフォームドコンセント』

佐藤 忠司(新潟青陵大学)

全体討議 - 第3日: 11:00~12:30
各グループからの体験報告や質疑応答を行ないます。

参加手続・手順

申込ハガキの送付

裏面の申込書式をコピーして、往復ハガキに添付してご送付ください。

参加資格: 1. 大学院在籍者 2. 大学院修了後5年以内の者(奮ってご参加ください)

申込締切: 2008年7月14日(月)必着

申込先住所: 〒113-0033 東京都文京区本郷2-40-14 山崎ビル501

日本心理臨床学会事務局内

第27回大学院生・初学者心理臨床研修会係

TEL; 03-3817-5851 FAX; 03-3817-7800

参加通知

原則として申込の先着順としますが、事例提出の有無などにより多少変更する場合があります。

定員: 60名 通知予定日: 2008年7月22日(火)

参加費の納入

参加の通知を受けた方は下記郵便振替口座に参加費を送金してください。

参加費用: 25,000円(含宿泊・食事・交流会費)

郵便振替口座: 00110-7-362363

口座加入者名: 日本心理臨床学会教育・研修委員会

参加のキャンセル

参加をキャンセルされる方は、必ず上記に記載の連絡先(日本心理臨床学会事務局)までご一報ください。この研修会に関するその他の連絡につきましても受け付けております。なお、納入された参加費は返金できませんので、慎重にご検討ください。

情報

本研修会は、臨床心理士資格更新時のポイントとして評価されます。臨床心理士教育・研修規定別項第2条(3)に基づき、発表者は4ポイント、受講者は2ポイントが取得できます。

複写用

第27回(新潟)
大学院生・初学者心理臨床研修会参加申込書

フリガナ
氏名 _____ (男・女) 年齢 _____

所属機関・職名 _____
大学院在学者は大学院名・研究科・専攻を記載
(学年 / 年修了)
大学院修了者は大学院の修了年を記載

連絡先住所 〒 _____

TEL; _____ FAX; _____

大学院生・初学者心理臨床研修会への参加経験
a. 参加経験あり(過去 回) b. 参加経験なし

事例提出を
a. 希望する b. 希望しない
(提出希望の場合、以下にその概要を記入してください)

<特に問題にしたいポイント>

この参加申込書を複写して、往復ハガキに貼付の上お申し込みください。

なお、「事例提出の希望」につきましては多くの方々からの事例提出を期待しています。今回募集する事例は、事例研究入門の2事例です。提出希望の場合は、事例のごく大まかな輪郭(クライアントの年齢、不適応行動の内容、施行した心理検査の種類、面接方法、面接回数など)と、特に問題にしたいポイントも合わせて記入してください。採否は教育・研修委員会で決定させていただきます。